
2人の『その後』

けいな

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

2人の『その後』

【Nコード】

N1322A

【作者名】

けいな

【あらすじ】

「きみのカケラ」と最終兵器彼女のストーリー。

シロは太陽と融合し、しばらくの間、カベの中の民に、あたたかな光と希望を与え、イコロは持っている知識を生かし、民と協力して雪でも作動する発電機を設計したり、作物を育てたりしていた。その頃には、もう笑えなくても誰も『ヒトガタ』と咎める事もなく誰にでも好かれる王女になっていた。

しかし、イコロは『カベの外のドク』に侵されていたため、畑仕事の最中に倒れ、力尽きたが、その顔は微笑むような感じだった。太陽も後を追うように沈んだ。

やがて、2人は『体』をカベの中の世界に残し、何かに促されるように『魂』のみ、旅立った。

舞い降りた所は、白い世界に『船のような物』があった。

2人は恐る恐る入ってみた。

『船のような物』の中にいた2人……それは紛れもなく『ちせ』と『シュウジ』だった。

4人はそれぞれ挨拶をして、かつて起きていた戦争の事や、科学の事、カベの中の事、ヒトガタの事など色々な事を話した。

しばらくして、ちせが「ごめんね。こんな世界にして。あともう一つ、ごめんね。ドジだから何人かの人に感情の一部を入れ忘れたんだあ。」

あとヒトガタは『カベの中』を守るために作っただんだあ。でも『痛み』と『泣く』って感情を入れ忘れたんだあ。ごめんね。」と言った。

それを聞いたイコロは、「あはは。ちせちゃんっておドジさんなん？」と笑いながら、言った。

それを見たシロは「お前、笑えたじゃん」と言った。

そして「お前が笑ったトコ初めて見た……嬉しいな……でも……オレっち……忘れっぱい……からなあ……どの位……お前が笑った顔……憶えて……いられるかなあ……。」と、途切れ途切れに言った。

イコロは「シロ?」と呼びかけると、

シロは「オレっち……泣いてるのか……これが泣くって事なんか……」と言いながら自分の頬をつねり「痛い!夢じゃないんだ」と言った。

そしてシュウジが「イコロって、何かちせに似てるんだよなあ……」
と言うと、

ちせは「王女は、あたしを基に創ったんだあ。」

マタクはカズちゃんを基に、シロはシュウちゃんを基に、ベスのお兄ちゃんはずっ先輩を基に、イムザはアツシを基に、ヨナはアケミを基に創ったんだあ。……アケミとアツシはクラスメイトだったんだあ……。」と言った。

するとイコロが「じゃあ、シャーの基は誰なん?」と聞くとちせは「……誰だか忘れちゃった」と笑った。

そして4人はまた色々な話を話し、仲良く過ごしているという。

終わり

（後書き）

 またもサイカノときみカケの合作です
（笑）

まず『ちせ』や『シュウジ』のその後を想像し、その中に『イコロ』
や『シロ』を入れてみました。

ほかのパターンもあったのですが、ネタ倒れしたので、これにしました。では

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1322a/>

2人の『その後』

2010年10月9日07時57分発行